

2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

社会実験の概要

■当パーク・アンド・バスライドについて

彦根インターチェンジから彦根城までの慢性的な交通渋滞の緩和や観光客の周遊等を目的に、自家用車から専用バスに乗り換えて目的地まで向かう「パーク・アンド・バスライド社会実験」を5回目の社会実験として延べ6日間実施しました。

2020年は、春・秋ともに新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止となりましたが、今年は感染対策を徹底して実施し、多くの皆さんに利用していただきました。

以下、社会実験の結果概要をお知らせします。

パーク・アンド・バスライドとは

マイカーを専用駐車場に停め、専用バスに乗り換えて目的地まで向かうことをいいます。

実施のメリットは

利用者にとっては、混雑する可能性の高い道路はバスに乗り、彦根城など目的地側での駐車場探しや、入庫待ちの心配等を解消することができます。また、地域にとっては、これらの“うろつき交通”等が減り、自動車交通の流れがよりスマーズになることが期待され、また、観光周遊の活性化を期待することができます。



実施内容

実施日
2021

4/3・4・10・11・17・18
SAT SUN SAT SUN SAT SUN

インター前駐車場 開設時間	8:30~18:00
バス運行時間	【行き】彦根城方面 9:00始発 【帰り】インター前駐車場方面 17:15最終便
バス運行本数	【シャトルルート】15分間隔 33本 【周回ルート】 15分間隔 30本 (12時台は30分間隔)



2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました

～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～



社会実験の結果【利用状況】

■利用者数・駐車台数

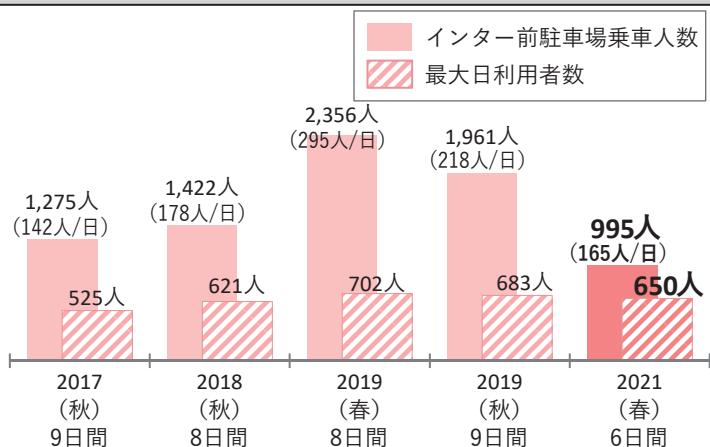
2021年春の社会実験は、これまでの社会実験の中で実施日が6日間と短く、桜や天候の状況もあり、利用者数は最も少ない結果となりましたが、最大日利用者数は3番目に多くなっています。

(2020年の春・秋は新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止)

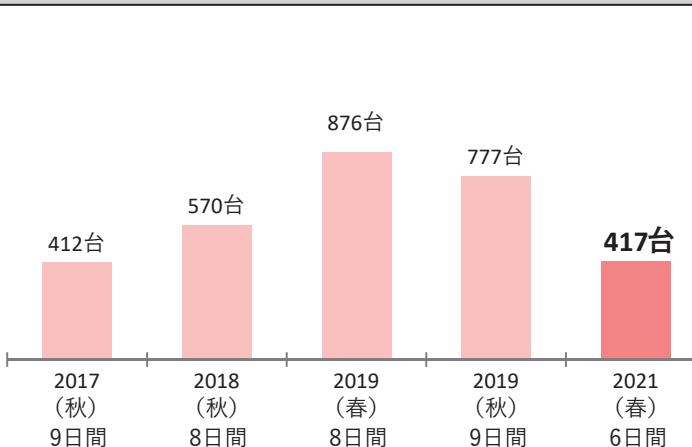
	2017 (秋)	2018 (秋)	2019 (春)	2019 (秋)	2021 (春)
実施日数	9日間	8日間	8日間	9日間	6日間
インター前駐車場 乗車人数	1,275人	1,422人	2,356人	1,961人	995人
最大日利用者数	525人	621人	702人	683人	650人
インター前駐車場 延べ駐車台数	412台*	570台	876台	777台	417台

*2017年は延べ駐車台数を計測していないため、1日当たりの最大駐車台数の合計値を記載しています。

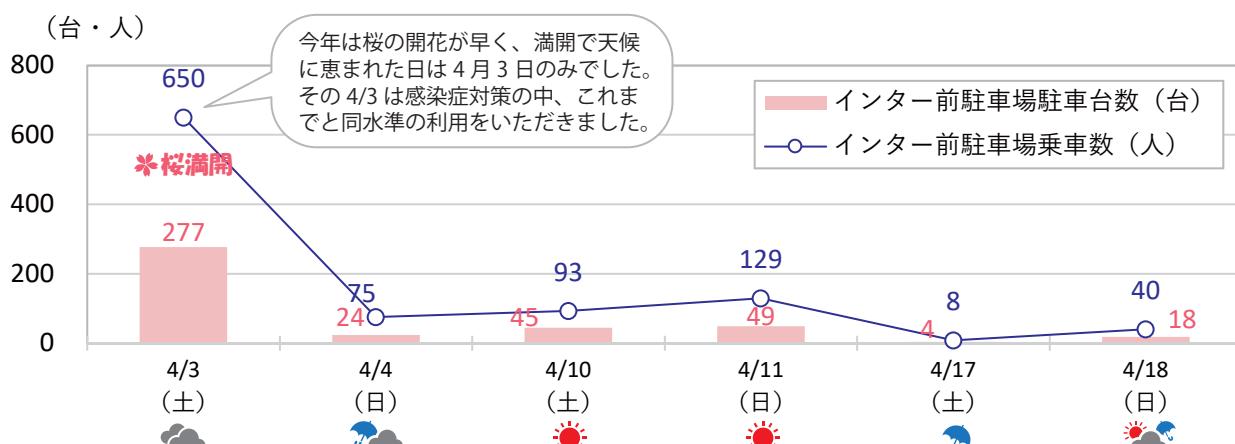
利用者数の推移



駐車台数の推移



期間中の利用者数・駐車台数



2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～



社会実験の結果【利用状況】

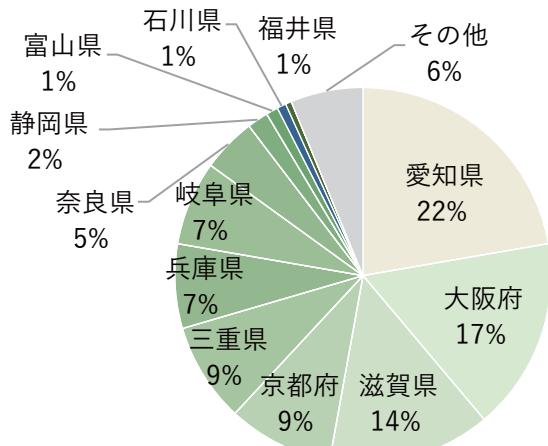
■パーク・アンド・バスライド利用者アンケート

愛知県からの来訪者が22%と最も多くなっています。また、リピート利用は5.2%であり、初めて利用する方がほとんどを占めています。

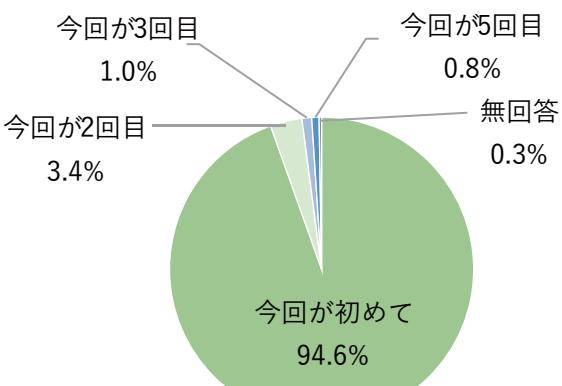
利用した方のほとんどが「満足」、「次回も利用してみたい」と回答をいただきました。

いずれもこれまでとほぼ同様の傾向となっています。

来訪者の出発地

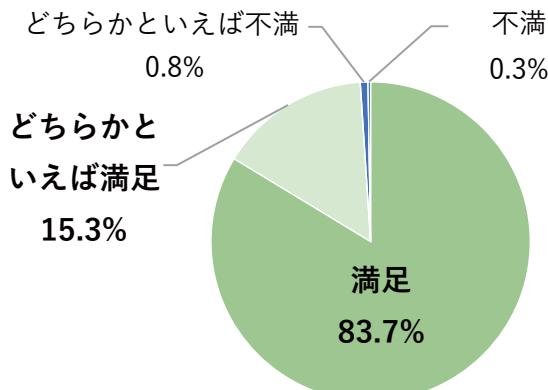


利用回数

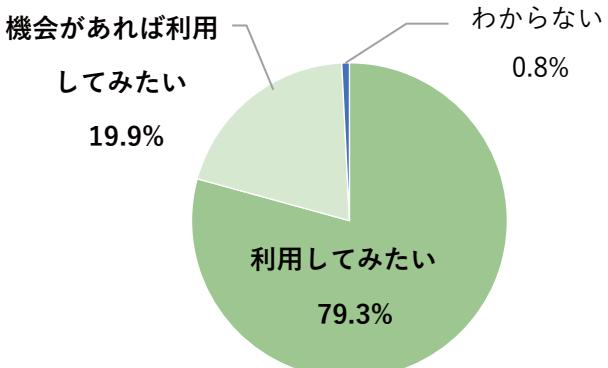


(n = 386)

利用者の感想

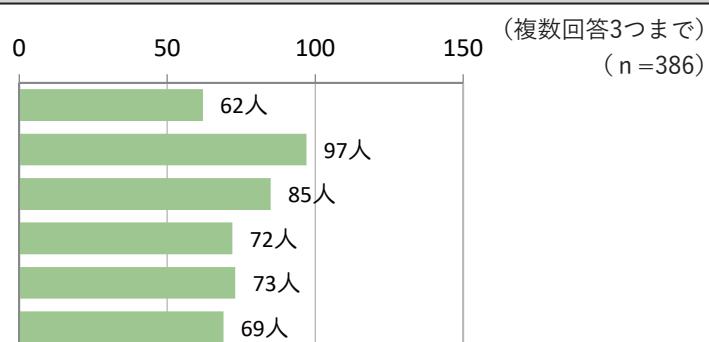


次回も利用してみたいと思いますか？



改善できると良いと思うものは？

- バスが時刻表通りに運行できると良い
- バスの本数が多いと良い
- バス乗換え駐車場の場所が増えると良い
- 彦根城の方で停まるバス停が増えると良い
- 途中のバス停には停まらなくて良いので、シャトルバスがよい
- ご城下巡回バスなど、他のバスにも乗り継げると良い

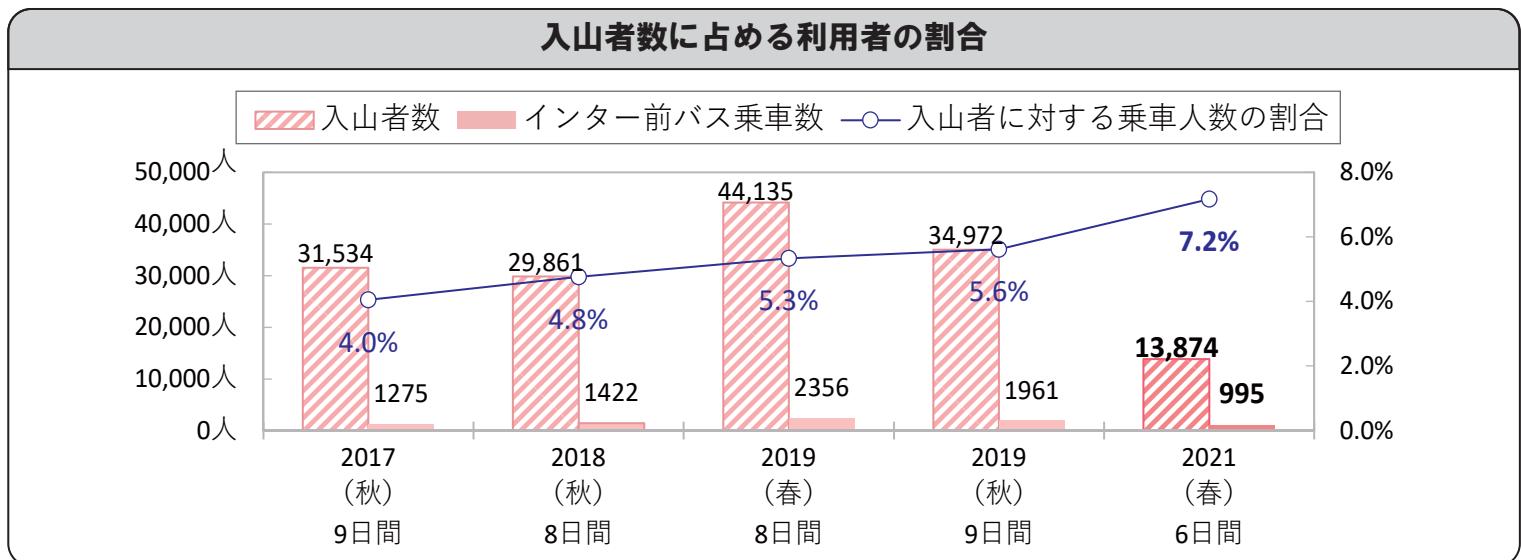


2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

社会実験の結果【観光面】

■利用者数（入山者数に占める割合）

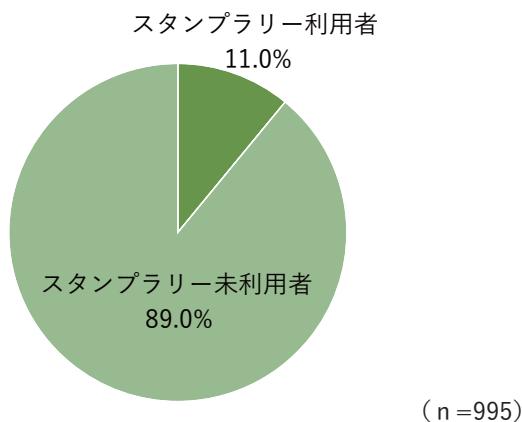
パーク・アンド・バスライド利用者の入山者に占める割合は、実験の回を追うごとに高くなっています。



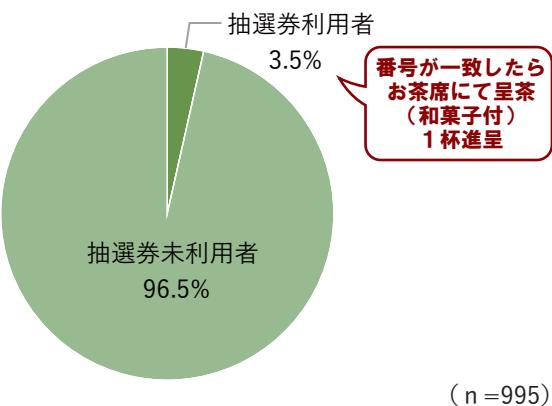
■利用促進策

今回の社会実験では、利用促進と商店街をまわっていただくよう、初めてスタンプラリーと抽選券を実施しました。社会実験利用者のうち、スタンプラリーは11.0%、抽選券は3.5%の利用をいただきました。

スタンプラリー利用者



抽選券利用者



2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～



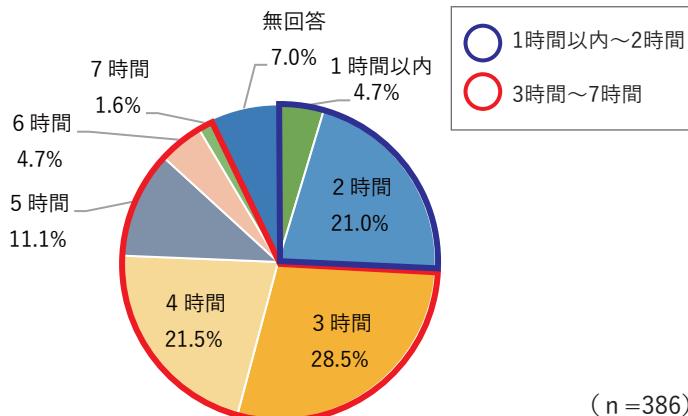
社会実験の結果【観光面】

■パーク・アンド・バスライド利用者、一般駐車場利用者アンケート

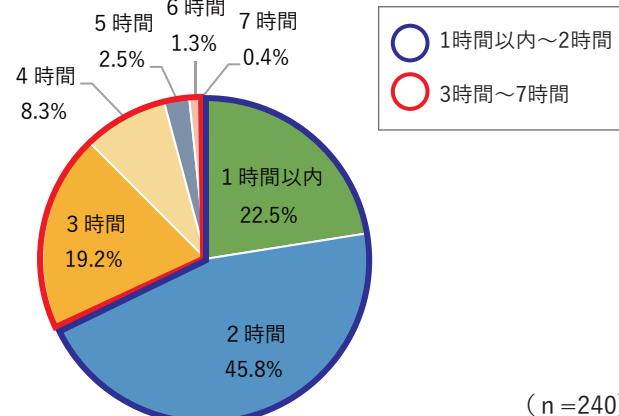
パーク・アンド・バスライド利用者のほうが、一般駐車場利用者より駐車時間が長くなっています。また、前回の2019・春より、特に一般駐車場利用者の駐車時間の比較的短時間、3時間までの割合が増加しています。このことから、パーク・アンド・バスライドを利用すると、滞在時間がより長くなる可能性があると考えられます。

また、パーク・アンド・バスライド利用者は、特に四番町スクエアや玄宮園を訪問する割合が高く、回遊性が向上していることがわかります。

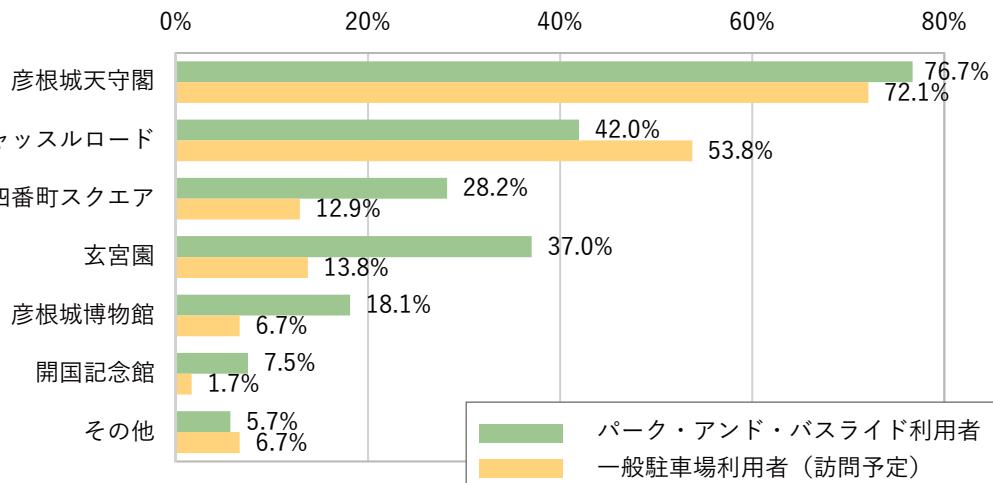
パーク・アンド・バスライド利用者 (駐車した時間)



一般駐車場利用者 (駐車する予定時間)



訪問観光施設





社会実験の結果【利用料金について】

■パーク・アンド・バスライド利用者、一般駐車場利用者アンケート

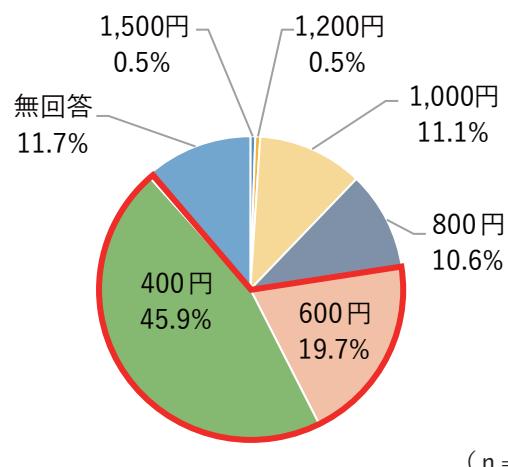
城内駐車場料金が1,000円であることを示したうえで、パーク・アンド・バスライドの利用料金についていくらであれば利用するか質問しました。

その結果、400円と600円を合わせた回答が大半を占めています。

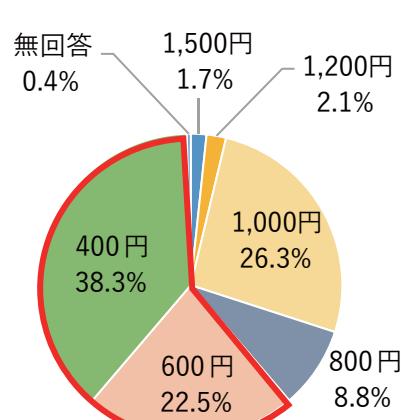
以上は、これまでの結果とほぼ同様の傾向となっています。

料金がいくらであれば利用しますか？

パーク・アンド・バスライド利用者



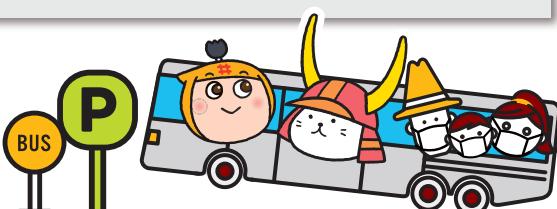
一般駐車場利用者



みなさまの声

アンケートでは多くのみなさまから貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

- 駐車場の心配をせずに安心して来ることができる。
- 知らない土地をバスで移動するのは楽しい。
- 環境のためにはよい取り組みだと思う。
- 滞滞を避けることができてよかったです。
- 彦根 IC に近いので便利。
- バスの時刻表をホームページに載せてほしい。
- 最終バスの時刻を遅くしてほしい。
- 帰りに乗車できるバス停がもっとあるといい。
- もっとPRをしてほしい



2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～



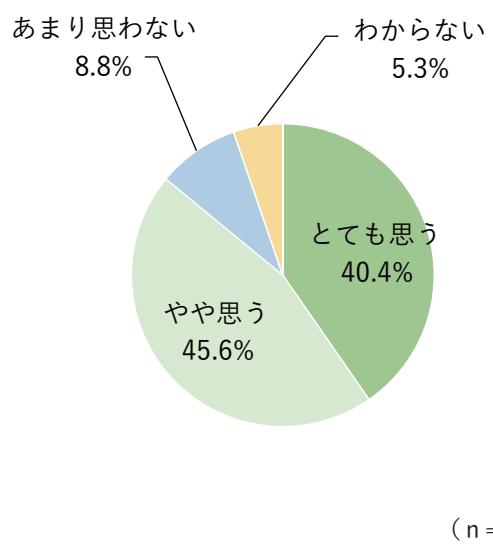
社会実験の結果【近隣商店街・協賛店舗】

■近隣商店街事業者の印象【近隣商店街事業者アンケート】

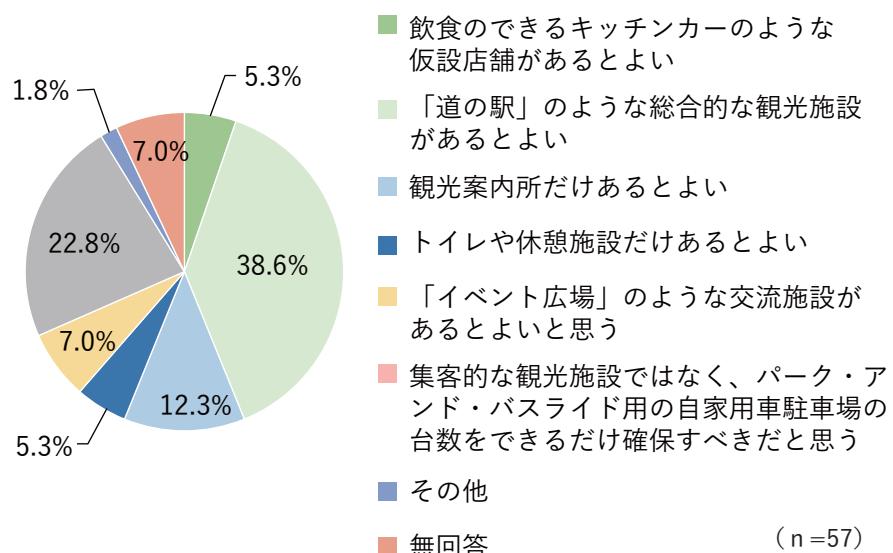
近隣商店街事業者の約85%の方が「当パーク・アンド・バスライドが定着すると良い」と回答しています。

また、彦根インター前駐車場に将来ふさわしいものとして、観光施設や純粋なパーク・アンド・バスライド用の駐車場が高い割合で選ばれています。

Q. 将来、このような「パーク・アンド・バスライドが定着すると思いますか?



Q. 彦根インター前駐車場に将来的に導入がふさわしいと思われる施設、機能をあげてください。



■協賛店舗の利用状況

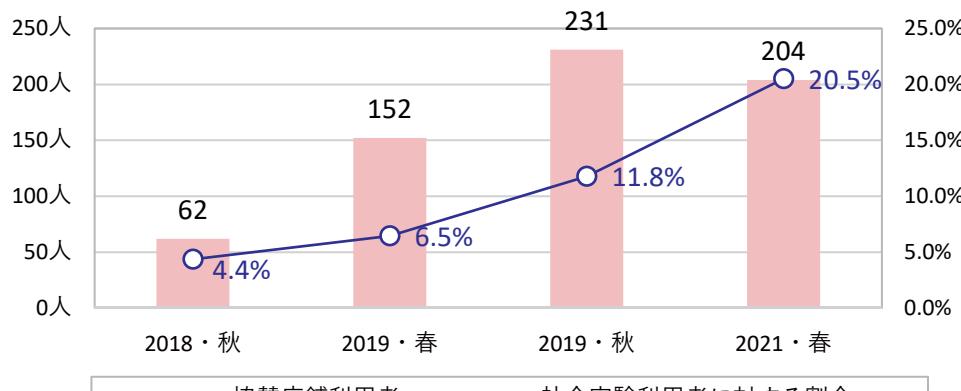
2018年・秋の社会実験より始めた協賛店舗の実施は、社会実験の利用者が、インター前駐車場で配布される缶バッジを提示することにより、特典を受けられるというものです。

協賛店舗を初めて4回目の今回は、20店舗で実施されましたが、協賛店舗利用者数の社会実験利用者数に占める割合が約20%と大きく増加しています。協賛店舗の浸透が徐々に進んでおり、観光の活性化につながっていくことが考えられます。



オリジナル缶バッジの提示で協賛店舗の特典が受けられます！

協賛店舗の利用状況



2021年春 彦根城パーク・アンド・バスライド社会実験を実施しました ～マイカーを「彦根インター前駐車場」に停めて専用バスで観光地へ～

新型コロナウイルス感染症対策

今回の社会実験においては、安全に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底して実施しました。

新型コロナウイルス感染症対策



- 受付時の検温・手指消毒
- スタッフの健康管理



- 車内の換気、消毒
- 乗車人数の制限



- 連絡先の記入



- お子様へマスクの配布



- 「もしサポ滋賀」への申請・届出



社会実験の課題

これまでの5回にわたる実験で、次のような課題が抽出されました。

- ◆利用者が最も少ない結果となりましたが、新型コロナウイルス感染症の予防対策の中、桜満開では、コロナ前と同程度の多くの利用をいただきました。
- ◆これまで無料で実施している当社会実験について、次の社会実験は有料で行い、その結果を検証して本格実施に向けて検討する必要があります。
- ◆利用促進とともに、観光活性化に係る施策として、協賛店舗の充実等をさらに図っていく必要があると考えています。

このような課題について改善できるところから進め、今後も社会実験を行っていく予定です。みなさまのご理解・ご協力を今後ともお願いします。



【実施機関】彦根市

- 【協議機関】 彦根市パーク・アンド・バスライド実施協議会
【協議会構成】 学識（立命館大学・滋賀県立大学）／国土交通省（滋賀国道事務所・滋賀運輸支局）／滋賀県（湖東土木事務所）／彦根警察署／彦根商工会議所／彦根観光協会／NEXCO中日本／湖国バス㈱／彦根市
【事務局】 彦根市役所 歴史まちづくり部都市計画課
【事務局支援】 玉野総合コンサルタント
【協力】 彦根ボランティアガイド協会

<2021年（令和3年）作成>

